

## 2022 年度 秋の夜間聖書講座ご案内



主の御名を賛美いたします。

16 世紀のカルヴァンは「神を正しく崇めることこそキリスト教の第一の目的である」と語りました。創造の神の前における毎週のいとなみである礼拝について、聖書から共に学びたいと願っています。旧約聖書、新約聖書、歴史から、そして出席者がお互いに分かち合う時となるように願っています。積極的に申し込みください。

2022 年 7 月

北海道聖書学院院長 松元 潤

**\* 主 題 「礼拝について聖書から考える」**

**\* 講 師 中川 昭一 (なかがわ しょういち) 師**

**\* プロフィール**

1965 年小樽市生まれ。高校生までは宗教嫌い。大学生になった時に最初にできた友人に誘われ、「これも人生経験の一つ」と軽い気持ちで付き合って生まれて初めて教会に行き、これまではない“何か違う”と感じさせる雰囲気に関心し、それから集い始める。ていねいに疑問に答えてくれる友人と牧師に助けられ、その年に花園キリスト教会で受洗。大学卒業後は約 20 年社会人として勤め、2008 年に北海道聖書学院を卒業。現在は、三番通福音キリスト教会牧師。2010 年に先妻、2021 年に妻、中川賀代師を天に送る。2016 年から HBI 講師として I コリント書、礼拝論を担当。

**\* 講師からのメッセージ**

旅先や引っ越しした地において、同じ信仰に立つ教会を見つけて礼拝に集った時、これまで親しんできた雰囲気や礼拝式によく似た教会に出会ったこともあれば、まったくと言えるほど違う雰囲気の礼拝をささげている教会と出会った、という経験はないでしょうか。同じ聖書に教えられ、教派や成り立ちが近い教会同士でも、それぞれの教会によって意外と違いや特色があるものです。

「礼拝」は、私たちキリスト者の生活における基本であり、黙示録に見るところの新しい天と新しい地がやって来た後も続く、もっとも素晴らしい奉仕と言えます。それだからこそ、何が最善の礼拝であるかを求めた結果として、それぞれの教会における特色や多様性が生まれます。そしてこの多様性は、しばしば比較や議論の要因にもなります。

この講座は、何か標準となるような礼拝の方法を提示するものではなく、聖書から礼拝について確かめ、その上で私たちがささげている礼拝を見つめ直し、再発見することができればと思います。なお本講座は二学期の「礼拝論」授業を、おもに本講座を受講する信徒の方向けにしたものです。

## \*内容（全 10 回の学びです）

- 1 8月19日 はじめに ～礼拝について考えていくために～
- 2 8月26日 旧約聖書における礼拝①
- 3 9月2日 旧約聖書における礼拝②
- 4 9月9日 新約聖書における礼拝①
- 5 9月16日 新約聖書における礼拝②
- 6 9月30日 礼拝の神学のまとめ
- 7 10月7日 歴史における礼拝の変遷①
- 8 10月21日 歴史における礼拝の変遷②
- 9 11月4日 今日における礼拝と諸課題①
- 10 11月11日 今日における礼拝と諸課題②

**\*期 日** 2022年8月19日（金）～11月11日（金）  
毎 金曜日午後7時～8時40分（全10回）

**\*場 所** 北海道聖書学院 チャペル

**\*受講料** 10,000円（教材費を含む。2回分納可）  
（部分参加割引はありません。学院賛助者は20%割引致します。）

**\*受講資格** 18歳以上のキリスト者

**\*申込期限** 2022年8月17日（水）

**\*申込方法** 下記申込欄に記入して郵送またはFAX（011-871-7899）でお願いします。  
〒003-0831 札幌市白石区北郷1条3丁目1-61  
受講料は講座の初日に申し受けます。（電話 011-871-7892）

## 2022年度 秋の夜間聖書講座受講申込書

ご氏名（ふりがな） \_\_\_\_\_ 性別 男 女

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

ご連絡先／お電話 \_\_\_\_\_ 受講料 一括 分納

所属教会 \_\_\_\_\_